

2021.
APRIL
START!

観文 光化

国際観光芸術
専門職大学 (仮称)

設置認可申請中
2021年4月 開学予定

演劇 × コミュニケーション

TOURISM
× ARTS

THEATER
× COMMUNICATION

MANAGEMENT
× INNOVATION

LOCAL
× GLOBAL

マネジメント × イノベーション

地域 × グローバル

大学概要

学校名	国際観光芸術専門職大学 (仮称)
学長候補者	平田オリザ
開設場所	兵庫県豊岡市山王町7-52
設置学部/学科	芸術文化観光学部/芸術文化観光学科 (仮称)
開学時期	令和3 (2021) 年4月
定員	入学定員80名/取寄せ定員320名
学生納付金	入学金 (入学金) 県内者: 282,000円 / 県外者: 423,000円 授業料 (年額) 535,800円 ※いずれも予定



但馬地域について

自然や伝統文化など、多彩なツーリズム資源に恵まれた地域。国内外アーティストによる芸術を通じた地域交流や、小中高校での演劇を取り入れた授業などが展開され、芸術文化によるまちづくりを進めています。



[お問合せ]

兵庫県 専門職大学準備課
TEL: 078-362-3377 FAX: 078-362-3963
mail: senmonshokudai@pref.hyogo.lg.jp



<https://www.tajima-kakeru.jp/>



芸術文化と観光、 2つの視点を生かし、地域を元気にする人材を 育成する県立大学です。

2021年春に兵庫県北部の但馬地域に誕生する、兵庫県立の専門職大学。

地域活性化に大きな力となる芸術文化×観光という新たな分野を学ぶ日本で初めての大学です。

国公立では初の、演劇を本格的に学び、実社会を生き抜く対話的コミュニケーション能力の養成を目指します。

国際観光芸術
専門職大学は

message

新しい 県立専門職大学の 開学を目指して

学長候補者 平田オリザ



Profile
1962年東京生まれ
劇作家・演出家・青年団主宰
こまばアゴラ劇場芸術監督・城崎国際アートセンター芸術監督
1995年「東京ノート」で第39回平田岡田劇曲賞受賞
2019年「日本文学盛衰史」で第22回鶴屋南北戯曲賞受賞

観光の語源は、「国の光を観る」という中国の古典にあります。
しかし、自家発光する物質は、地球上にほとんど存在しません。そこに光を当てるのが芸術の役割です。
この新しい専門職大学は、芸術文化と観光を結びつける日本で初めての学びの場になります。

人間は、見られないものを見たいと思う生き物のようです。
今から50年前、日本人は、アポロ12号が持ち帰った「月の石」を見るために3時間、4時間と炎天下に並びました。当時、世界中の文物を見ることのできる万国博覧会に日本人は熱狂しました。
いま世界との距離は縮まり、情報はインターネットで瞬時に得られる時代です。
観光が、単なる「物見遊山」の時代は終わりました。すべてのことを見られるようになってしまったからです。

それでも、私たちに、やはり見られないものがある。

それは人間の心の中です。
芸術は、その心の中の様々な喜びや怒りや屈折を、色や形や音や言葉を刷新させます。
芸術は、見慣れた風景を刷新させます。
芸術は、異なる価値観や文化背景を持った人々を繋いでいきます。

そして、そこで出来上がった舞台や音楽や美術を観光を通して人々をつなぐのが「芸術文化観光」の役割です。
優れた芸術や文化を、多くの人に見てもらえるような工夫、地域の誇りとなるような仕掛け、そんなことを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

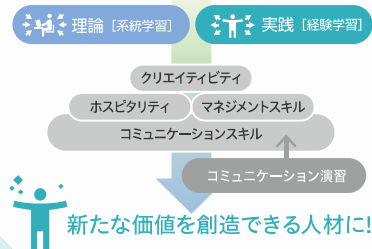
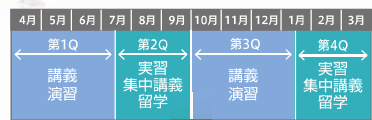
2020年、世界中を襲った新型コロナウイルスの混乱は、観光業とエンタテインメント産業を直撃しました。この大学が、今回の惨劇からの復興のシンボルとなり、商業界の再生を支える人材が輩出できればと強く思います。

新しい大学を、学生と、地域の人々と、世界から来る仲間たちと、共に創っていきたくて願っています。

どんな教育？

- 1年を4期に区分するクォーター制
- 徹底した少人数教育

学期制は、1学年365日を4期に区分するクォーター制を採用。第1・第3クォーターは講義や演習科目で「理論」を中心に学び、第2・第4クォーターは実習科目や海外留学などで「実践」を経験します。「理論」と「実践」を交互に繰り返す中で、主体的に学びを深めていくことができます。
また、1学部1学科のみ、1学年80名で教育課程を編成します。原則、全科目を40名以下で行う徹底した少人数教育を実施し、きめ細かな指導によって高い教育効果を実現します。



学部学科

芸術文化観光学部
芸術文化観光学科 (仮称)
(4年制 / 1学年80名)

1学部1学科で構成。地域活性化における芸術文化と観光の果たす役割を理解し、両分野の視点を生かし、芸術文化と観光に関する事業活動を推進することで地域の新たな活力を創出する専門職業人を養成します。

主な科目

基礎科目：職業人としての基礎能力と新たな発想を生み出す教養を身に付けます。
職業専門科目：芸術文化及び観光分野の専門職業人としての知識、技能と創造性やビジネス感覚を養います。「コア科目(必修科目)」として、芸術文化、観光、マネジメントの基礎となる科目を学び、芸術文化と観光の2つの視点を身につけ、その上で、進路を見据えた履修モデルに応じて学び、さらに専門性を深めます。

【基礎科目】コミュニケーション演習(演劇手法による)、英語、海外語学研修、情報処理演習、経済学、社会学、統計学、芸術学

【職業専門科目(コア科目)】芸術文化観光概論、地域創生論、芸術文化観光プロジェクト実習(演劇祭の企画・運営に参画する実習)、マネジメント入門、事業創造入門、パフォーミングアーツ概論、文化施設運営論、観光事業概論、観光産業マーケティング論

【職業専門科目(芸術文化)】身体表現論、劇場プロデュース実習、舞台芸術基礎実習、演劇教育入門、アートキャリア英語、演劇ワークショップ実習、ダンスワークショップ実習

【職業専門科目(観光)】観光交通論、旅行産業論、インバウンドマーケティング論、宿泊業実習、観光キャリア英語、旅行者心理学、観光プロモーション演習

主な実習先

【芸術文化】城崎国際アートセンター、兵庫県立芸術文化センター、びっこシアター、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、こまばアゴラ劇場、江原河津劇場、海外実習(ドイツ)
【観光】日本航空、JR西日本、JTB、近畿日本ツーリスト関西、日本旅行、ネスタリゾート神戸、テーマパーク、城崎温泉・湯村温泉の旅館・ホテル、DMO、スキー場・マリンスポーツ等のレジャー施設、海外実習(台湾)
【共通】豊岡演劇祭、鳥の演劇祭、利賀フェスティバル、地方自治体、但馬地域民間企業

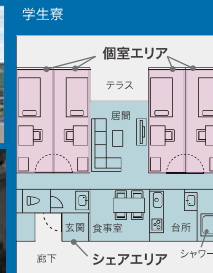
何を学ぶ？

- 観光×芸術文化で地域に元気を!**
観光と芸術文化がこれからの地域活性化にいかにか力となるかを学びます。
- 対話的コミュニケーション**
観光も芸術文化も共に活動する人々とのチームワークが不可欠です。地域のひととの調整も大切な仕事です。本学では独自の演劇の手法を用い、社会で生きる対話的コミュニケーション能力を修得します。
- 理論×実践のコラボ**
講義で学ぶ理論だけでなく、旅行会社やホテル、劇場、あるいは地方自治体など、観光や芸術文化の現場をフィールドにした実習で、実践力を身につけます。
加えて、職業分野に応じた語学教育、全員が体験できる海外留学プログラムなどを通して、高い語学力と国際的に通用する専門知識を身につけます。

卒業後の進路は？

- 芸術文化観光のプロフェッショナルに!**
近年、観光業界では、旅行の目的地となる地域の魅力づくりに旅行会社自らが関わる動きが盛んになってきています。その地域の魅力づくりに芸術文化を生かし、地域の交流人口の拡大を目指す、ここに本学の卒業生の強みがあります。卒業後は次のような組織で、あるいは、自らが起業し、地域や世界で活躍することを期待しています。
- 卒業後の進路(例)**
- DMO(地域と協働して観光地域づくりを行う法人)、芸術文化団体、国・地方自治体、商工会議所 など
 - 観光振興コンサルタント、旅行会社、航空会社、鉄道・バス会社、ホテル・旅館、レジャーサービス業 など
 - 劇団、芸能プロダクション、テレビ局、メディア産業、劇場・文化ホール等の文化施設 など
 - 観光・芸術文化関係ベンチャー企業、一般企業(イベント・企画開発部門等) など

施設完成予定図



施設・設備

JR豊岡駅から徒歩圏内(徒歩約7分)に、新しいキャンパス、学生寮を新設します。豊岡市の中心部に位置し、商業施設や文化施設、公的機関などが集まる便利なエリアです。学舎は220人収容の劇場をはじめ、ダンス専用スタジオなど、舞台芸術を本格的に学ぶための教育施設を備えています。また、1年次は原則全寮制。全室シェアハウス方式で個室(プライベート空間)は確保されています。交流スペースなども設置し、留学生を含めた学生同士の活発な交流を通じて、自立性やコミュニケーション力を養います。

※本大学は設置認可申請中のため、記載内容は今後変更となることがあります。